

# 地域医療連携室だより

令和4年11月秋・第31号

大阪市立十三市民病院

## 地域医療連携室室長 挨拶

秋晴の候、時下ますますご清祥の段、1日の寒暖差も大きく皆様におかれまして体調管理にご苦労されているとお察し申し上げます。

8月の全国的な新型コロナウイルス感染症の第7波ピーク時には、近隣医療機関においても、目まぐるしく変化する感染対策、療養状況の把握方法、届出業務、療養体制などの見直しに対して戸惑いの声も聞かれました。当院においても病棟編成や看護師の配置など対応に追われました。

現在新型コロナは、やや落ち着きを見せておりますが、第7波以降「With コロナ」におけ、入国者数の上限撤廃や、個人の外国人旅行客の入国の解禁などこれまでの水際対策が大幅に緩和されており、この2年流行のなかったインフルエンザと第8波の同時流行のおそれも報道されており、当院も同時流行に備える必要があります。

地域医療連携室としては、昨年度より、少しずつではありますが、地域の医療従事者向けセミナーなどをWEBで開催してまいりました。本年はWEBのみではなく対面開催も含めたハイブリッド開催や市民向けの公開講座の動画配信にも積極的に取り組んでおります。感染状況を見極めながらにはなりますが、コロナ以前のように対面開催を行っていき、これまで以上に顔の見える関係の構築に努め、より十三市民病院を身近に感じて頂けるよう邁進してまいりますので、今後ともよろしくお願い申し上げます。



室長 鮫島 百代

### 今後の予定

- ・ 令和5年1月14日(土) 認定看護師オープンセミナー
- ・ 令和5年2月 市民公開講座「整形外科」
- ・ 令和5年3月 第35回 十三臨床談話会

詳細が決まり次第、ご案内をお送りさせていただきます。

編集 〒532-0034 大阪市淀川区野中北 2-12-27

大阪市立十三市民病院 地域医療連携室

代表電話：06-6150-8000 直通電話：06-6150-8067



## 『第35回 十三臨床談話会』をハイブリッドで開催しました。



病院長 倉井 修

当院では、例年地域医療連携体制の向上・発展、病診連携に関する情報交換などを目的に、地域の医療機関向けに「十三臨床談話会」を開催しております。

一昨年はコロナの影響により開催を見送り、昨年も開催はしたもののWeb配信のみでした。本年は、Withコロナへのシフトもあり、今回感染防止対策を講じた上で、会場参加とWeb配信のハイブリッド開催いたしました。

本年4月当院病院長に就任しました倉井 修 病院長の挨拶にはじまり、中川整形外科クリニック院長 中川 浩彰 先生座長のもと、昨年4月手外科領域担当として赴任しました整形外科医長 窪田 穰 医師により、まず上肢における絞扼性末梢神経障害について紹介され、その後手根管症候群に重点を置き、診断手順、保存療法・手術加療の判断基準など表を用いて講演しました。続いて整形外科医長 林 和憲 医師により腰椎低侵襲手術における適応や手術療法について画像を用いて講演しました。



中川整形外科クリニック  
院長 中川 浩彰



副院長 安達 高久



整形外科医長 林 和憲



整形外科医長 窪田 穰



大阪公立大学 泌尿器科病態学  
教授 内田 潤次

特別講演では、安達 高久 副院長を座長のもと、大阪公立大泌尿器科病態学教授 内田 潤次 先生により、末期腎不全患者に行われる腎代替療法である「透析療法」と「腎移植」における心血管系疾患死亡率の違い、また我が国における献腎移植と生体腎移植の現状についてご講演頂きました。

会場では、多くの質問があり、とても有意義な時間となり、コロナの影響によりオンライン開催が主流となっていますが、改めて対面開催の重要性を感じました。

## 会場風景



## 認定看護師オープンセミナー

当院では、地域の看護職の皆さまとの交流を目的とし、認定看護師によるセミナーを開催しています。今年度は、『入退院支援』をテーマに9月10日(土)開催しました。

今回は、緩和ケア認定看護師から『当院における入退院支援の概要』と、摂食・嚥下障害看護認定看護師から『当院の入退院支援』について病棟での介入事例を交えながら講演しました。

開催後のアンケートでも「概要も事例もわかりやすく勉強になりました。」や「患者が希望する生活を実現できた事例を聞かせていただき、今回のテーマの意義を実感しました。」など意見を頂き、各施設においても関心のある内容であったと認識しました。

コロナ禍という事もあり、オンライン形式となりましたが、

多数ご参加いただき、誠にありがとうございました。この場をお借りして、御礼申し上げます。

次回来年1月14日(土)14:00~テーマは同じですが、講師を変更して開催します。申込方法等詳細決まり次第、HPに掲載いたしますので、奮ってご参加ください。



開催日時	テーマ	講師
令和5年 1月14日 (土)	事例から学ぶ入退院支援 ① 入退院支援の概要 ② 入退院支援事例	皮膚・排泄ケア認定看護師 慢性呼吸器疾患看護認定看護師

## 地域連携会のお知らせ

当院では、地域の医療機関の皆さまと日々の連携強化を目的とし、年3回地域の医療機関と意見交換会を開催しております。目まぐるしく変化する医療に対し、当院の取組や情報提供、各施設の現状など共有を行い、お互い顔の見える関係を構築することで、患者さんを紹介する際スムーズな連携につながっております。

この2年は、コロナの影響により、対面開催とはいかず、オンラインのみの開催となっておりますが、コロナも落ち着きを見せ、今後はWithコロナとなっていく中で、当院として対面開催を検討しております。つきましては、新たな顔の見える関係構築をと考え、この機会にご参加いただける施設を募集しておりますので、お気軽に下記までご連絡下さい。

(直通)06-6150-8067 地域医療連携室 地域連携会担当:岡田、堀島

### 地域医療機関の先生方へ

産婦人科医 沖 絵梨 医師が10月より大阪市立総合医療センターへの異動となり、新たに 瀬尾 尚美 医師が赴任いたしましたので、お知らせいたします。

## 新任医師紹介

産婦人科 **瀬尾 尚美 (せお なおみ)**



本年10月より大阪市立十三市民病院の産婦人科に赴任いたしました『瀬尾 直美(せお なおみ)』と申します。

平成28年に大阪市立大学(現大阪公立大学)医学部を卒業し、平成30年に大阪市立大学医学部産婦人科に入局いたしました。大阪市立大学医学部附属病院(現大阪公立大学医学部附属病院)、市立柏原病院と勤務し、今回こちらで勤務させていただくこととなりました。

産婦人科外来から手術、周産期管理に至るまで地域医療に微力ながら貢献していきたいと考えておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

得意分野	産婦人科一般	認定資格	日本産婦人科学会専門医
------	--------	------	-------------

### 産婦人科 診療担当医表

産婦人科 (午前) ※婦人科枠 にて診療	月	火	水	木	金
	康/保科	交代制 (保科)	<b>瀬尾</b>	中田	<b>本久</b>
予約制	母乳育児外来	母乳育児外来	母乳育児外来	母乳育児外来	母乳育児外来
	助産師外来	助産師外来	助産師外来	助産師外来	助産師外来

※赤字は女性医師